

羽村東小

「放課後子ども教室」



取組みの概要

平成23年6月24日から、毎週月曜日と金曜日の週2回、羽村東小学校の図書室を拠点とした、放課後子ども教室「羽村東小・はむらつ子広場」が開室しました。

この教室は、学期中の放課後に宿題や読書などのほか、校庭、体育館を使った軽スポーツなどを通じて、地域の方々と一体となって児童の自主的な活動をサポートすることを目的とし実施しています。

開室当初は、登録児童111人

の内67人が登室し、指導員3人、ボランティア2人、市の児童青少年課職員2人の7人で臨みました。

市としては初めての事業であり、また、東小学校の施設を利用してのことから、校長先生、副校長先生をはじめ、学校関係者の方々のご協力もいただいています。

早いもので、半年が経ち、登録児童数は120人を超え、登室児童数は1日平均30人から40人に落ちています。

子供たちの様子

上級生と下級生、男女問わず一緒に遊んでいます。

外で活動できる時間になると、大多数が室内よりも校庭に出て、サッカー、ドッジボール、木登りや虫探しなど、思い思いの活動をしています。ボランティアと一緒に遊んでくれるので安心感もあるようです。

指導員、ボランティアにより、特に安全管理面に気を配っているため、大きな事故や怪我也も発生していません。

今後の課題

学校の理解と協力で、必要な遊具の提供や適切な意見もいただいています。関係者と連携・協力していくことの重要性を認識しています。

また、現在は7名のボランティアに登録いただいています。ボランティアの配置は必要不可欠なので、引き続き多くのボランティアを募る必要があります。



エピソードを募集しています!

市民活動センターでは、地域の「きずな」を育む活動事例やエピソードを募集しています。

いただいた情報は、順次この情報紙『きずな』でご紹介させていただきます。

どんなささいなことでもかまいません。

お気軽に市民活動センターまでご連絡ください。

中心とした児童とのコミュニケーションと安全管理を担っていただいています。子供たちの成長を温かい目で見守り、また、学びや遊びを通して喜びを共感できる方のご協力をお待ちしております。

市担当窓口は、子ども家庭部児童青少年課児童青少年係です。

今後の「きずな」の発行予定について

「きずな」は奇数月の15日(年間6回)に発行しています。「団体のひろば」に掲載を希望する団体は、各発行日の1カ月前までに市民活動センターへお申し込みください。(15日が休業日の場合、その前日が締切日になります。)なお、掲載は先着順となっておりますので、あらかじめご了承ください。